Contents

CHAPTER 01 グループ概要
At a Glance …… 003
東亞合成グループの企業理念体系 …… 004
東亞合成グループの概要 …… 006
社会を支える東亞合成グループの製品 …… 008
東亞合成グループ 価値創造の軌跡 …… 010

CHAPTER 02 価値創造ストーリー
CEOメッセージ …… 012
COOメッセージ …… 014
めざす姿に向けたロードマップ …… 018
価値創造フロー …… 020

CHAPTER 03 価値創造戦略
2025年中期経営計画の振返り …… 022
2028年中期経営計画（2026-2028年） …… 024
財務・資本戦略 …… 030
▸ CFOメッセージ …… 032
研究開発（イノベーション）戦略
▸ 成長戦略を支える研究開発 …… 034
▸ 価値創造の源泉 …… 038
新事業開発 …… 040
特集 革新的な次世代核酸医薬の創出に向けた挑戦 …… 044
特集 技術生産・研究開発部門×営業・購買・物流部門対談 …… 048
DX推進 …… 050
価値創造を実現する事業戦略
▸ At a Glance …… 052
▸ 基幹化学品事業 …… 054
▸ ポリマー・オリゴマー事業 …… 056
▸ 接着材料事業 …… 058
▸ 高機能材料事業 …… 060
▸ 樹脂加工製品事業 …… 062

CHAPTER 04 価値創造を支える基盤
サステナビリティ事業 …… 064
サステナビリティマネジメント …… 065
Ⓔ 環境 …… 068
▸ 気候変動抑制の取組み …… 070
▸ 水質資源保全の取組み …… 071
▸ 特集 TCFD・TNFD提言に基づく情報開示 …… 072
▸ 汚染防止の取組み …… 078
▸ 資源循環の取組み …… 079
Ⓢ 社会
▸ 人的資本 …… 080
▸ 社会貢献活動 …… 087
▸ 労働安全衛生 …… 088
▸ 保安防災 …… 089
▸ 化学品製品安全 …… 090
▸ 品質保証 …… 091
Ⓖ ガバナンス
▸ 取締役紹介 …… 092
▸ コーポレート・ガバナンス …… 094
▸ リスクマネジメント …… 100
▸ コンプライアンス …… 101
▸ 人権の尊重と責任ある調達 …… 102
▸ 社外取締役メッセージ …… 103

CHAPTER 05 主要データ
財務データハイライト …… 106
非財務データハイライト …… 108

スポーツ振興への取組み …… 110
▸ SPECIAL INTERVIEW …… 111

編集方針

本報告書は、ステークホルダーの皆様に企業価値向上のための取組みをわかりやすくお伝えするために作成しています。編集にあたっては、持続的成長に向けた経営の方向性や事業戦略などに加え、社会課題への対応などの非財務情報を含めて報告しています。なお、当社ウェブサイトにも情報を公開しています。

報告対象組織

本報告書の記事は、東亞合成グループ（東亞合成株式会社および連結子会社）を対象としています。ただし、報告データによっては集計範囲が異なる場合がございますので、その場合はそれぞれの報告対象範囲を記載します。

参考にしたガイドライン

- IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創ガイダンス2.0」
- GRI「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」
- TCFD提言
- TNFD提言

発行時期

2026年6月　次回：2027年6月（予定）

対象期間

2025年1月1日～2025年12月31日

※ 一部、2026年1月以降の活動についても報告しています。

本報告書の内容に関するご意見、ご質問などがございましたら、下記までご連絡願います。

東亞合成株式会社　コーポレートコミュニケーション部
〒105-8419　東京都港区西新橋一丁目14番1号
TEL：03（3597）7215／FAX：03（3597）7217

東亞合成ウェブサイト
https://www.toagosei.co.jp/

At a Glance

1944年の創立以来、独創性を受け継ぎ、人々の暮らしや産業、社会に貢献する様々な製品を生み出してきました。
これからも、化学のチカラで、健やかで豊かな社会の創造を目指し事業を展開していきます。

売上高
1,623億円

営業利益
141億円

自己資本比率
74.3%

1株当たり当期純利益（EPS）
過去最高
117.02円

配当性向
55.5%

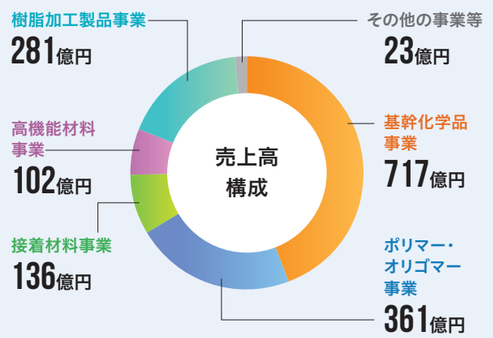
海外売上高比率
18.1%

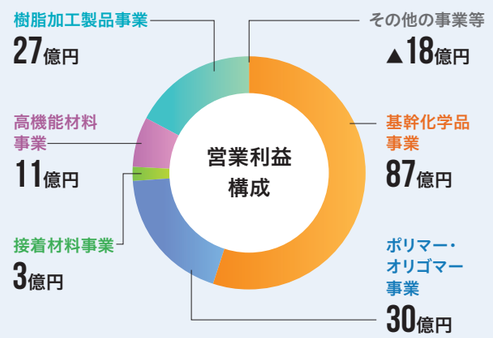
総還元性向
110.1%

従業員数
2,680名

※ 2025年12月期の実績値。

収益構造（2025年実績・事業セグメント別）

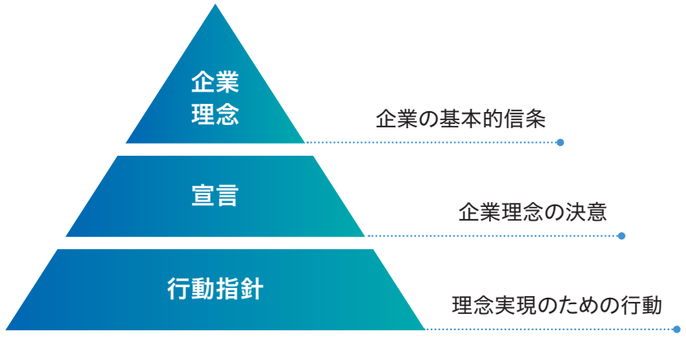




東亞合成グループの企業理念体系

企業理念

素材と機能の可能性を追求し、
化学の力で新しい幸せをあなたへ届けます。



具体的経営戦略

中期経営計画

宣言

私たちが届けていくもの。
それは高機能な素材が創り出す社会の新しい可能性、
人々のこれからの幸せ。

私たちは、挑み続ける。
築いてきた技術を活かし、新しい領域に向き合い、
自分たちにしか創れない確かな価値を生み出すために。

私たちは、動き続ける。
あなたと共に生きる企業として様々な変化を読み解き、
化学で社会をリードしていく存在になるために。

行動指針

先見

未来を思い描き、
優れたキーマテリアルを創り出す。

挑戦

強い意志と自由な発想で、
可能性を切り拓く。

連携

顧客やパートナーと共に、
新たなビジネスを生み出す。

行動憲章

1. 使命
私たちは、快適な生活環境作りに貢献する、社会的に有用で安全な製品、サービスを開発、提供し、持続可能な社会の発展に貢献する。

2. 人権の尊重
私たちは、すべての人々の人権を尊重する。

3. 規範の遵守
私たちは、国内外の法令やその精神、社内規程を遵守し、高い倫理観と良識、責任をもって行動する。政治、行政とは健全な関係を保ち、取引先との関係において適正な商習慣に従い、公正で自由な競争を行う。

4. コミュニケーション
私たちは、社会に必要な情報を分かりやすく適時に開示するとともに、すべてのステークホルダーと建設的な対話を行い信頼関係の維持、発展に努める。

5. 国際社会との共生
私たちは、国際社会の一員として、その国の法令を遵守するとともに、文化、慣習を尊重し、現地の持続的発展に貢献する。

6. 反社会的勢力との対決
私たちは、市民社会の秩序や安全に脅威を与えるいかなる反社会的勢力、団体とは断固として対決する。

7. 社会貢献
私たちは、グローバルな視野をもち、良き企業市民として立地する国、地域社会に密着した貢献を積極的に進める。

8. 環境との調和
私たちは、社会全体が持続的に発展するため、環境問題に自主的、積極的に取り組む。

9. 職場環境
私たちは、従業員の多様性、人格、個性を尊重し、能力を最大限発揮できる働き方を実現する。また、従業員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい職場環境の形成に努める。

10. 危機管理
私たちは、企業活動を行う上で想定される危機事態に備え、組織的な危機管理体制を整備する。危機事態が発生した場合は、社内規程に基づいて行動し、被害を最小限にとどめることができるように努める。

11. 本憲章の実現
経営者は、本憲章の実現が自らの役割であることを認識し、実効あるガバナンス体制の整備を行い、グループ全体に企業倫理の徹底を図る。本憲章に反する事態が発生したときには、社会にも十分理解される形で、事態解決、原因究明、再発防止に努める。

地球はつづく、
化学でつなぐ!

コーポレートスローガン
多彩な分野で化学がますます不可欠になり、化学の力で地球の持続可能な発展に貢献し、人類の幸せに寄与できるという想いを込めました。

スローガンロゴ
コーポレートスローガン「地球はつづく、化学でつなぐ!」を、無限を表すインフィニティマーク（左側は地球、右側は化学構造式をイメージ）で表現しました。コーポレートカラーの青と緑を基調にし、明るく爽やかな印象にしています。

シンボルマークについて
TOAの“T”とGOSEIの“G”をモチーフにしました。特に“T”を強調することによって「TRUST（信頼）」と「TECHNOLOGY（技術）」を表現。信頼と技術を基盤に、豊かな想像力を発揮していこうという当社の姿勢を象徴化しました。また“T”のエレメントは「力」、“G”のループは「感性」、3つの円はそれらの融合が生み出す新しい可能性を表しています。

TOAGOSEI

東亞合成グループの概要

当社は1944年（昭和19年）7月17日の創立以来、わが国の化学産業の発展とともに成長し続けてきました。
当社グループは、基幹化学品、ポリマー・オリゴマー、接着材料、高機能材料、樹脂加工製品の事業領域で、
独自の強みを発揮し、技術と製品の領域を拡大しています。

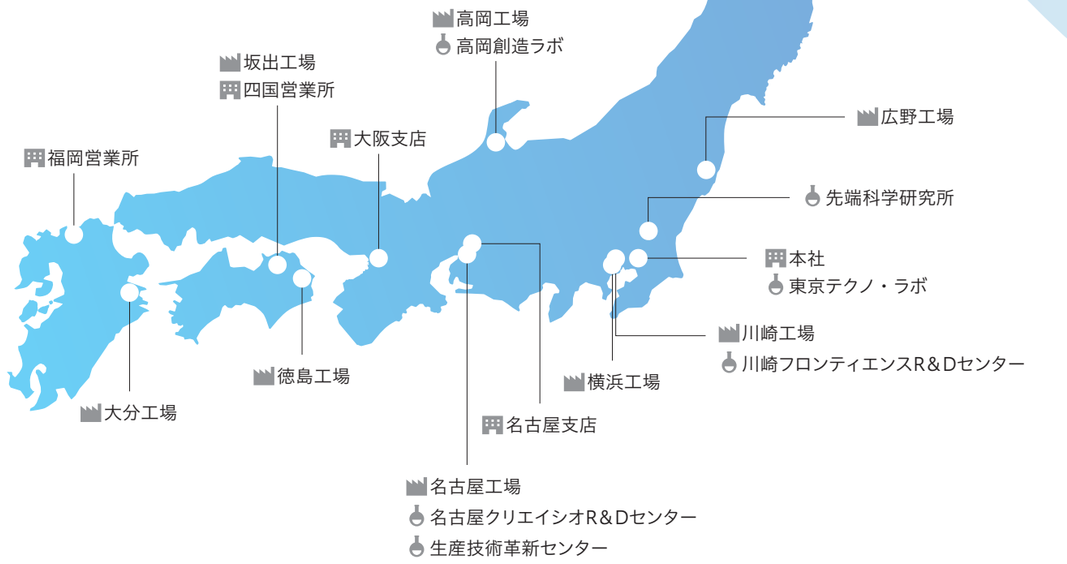
会社概要

創立	1944年7月17日
本社所在地	東京都港区西新橋一丁目14番1号
代表取締役会長CEO	髙村 美己志
代表取締役社長COO	小淵 秀範
資本金	20,886百万円
従業員数	2,680名（連結）（2025年12月31日現在）
決算日	12月31日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
証券コード	4045

JAPAN

東亞合成株式会社

工場　研究所　本社・支店・営業所



ASIA

シンガポール
- TOAGOSEI SINGAPORE PTE. LTD.

タイ
- Toagosei (Thailand) Co., Ltd.
- Aronkasei (Thailand) Co., Ltd.

台湾
- Taiwan Toagosei Co., Ltd.
- Toa-Jet Chemical Co.,Ltd.

インド
- TOAGOSEI CHEMICAL INDIA PRIVATE LIMITED

ベトナム
- TOAGOSEI VIETNAM CO., LTD.

韓国
- TOAGOSEI KOREA CO., LTD.

中国
- Toagosei (Zhuhai) Limited
- TOAGOSEI (Zhangjiagang) New Technology Co., Ltd.
- Toagosei (Shanghai) Management Co., Ltd.
- Toagosei (Shanghai) Management Co., Ltd. Shenzhen Branch

Toagosei (Shanghai) Management Co., Ltd. Shenzhen Branch

主な関係会社
- 東亞テクノガス株式会社
- MTエチレンカーボネート株式会社
- MTアクアポリマー株式会社
- アロン包装株式会社
- アロン化成株式会社
- 東亞建装株式会社
- 株式会社TGコーポレーション
- 東亞ビジネスアソシエ株式会社
- 東亞興業株式会社
- 東亞物流株式会社

AMERICA

アメリカ
- Toagosei America Inc.

Toagosei America Inc.

セグメント
- 基幹化学品事業
- ポリマー・オリゴマー事業
- 接着材料事業
- 高機能材料事業
- 樹脂加工製品事業
- その他の事業等

社会を支える東亞合成グループの製品

毎日の生活に様々な当社グループの製品が使用されており、快適な生活や環境保全に貢献しています。

成長戦略の中核を担う事業

ポリマー・オリゴマー P56

アクリルポリマー

分散や増粘など多彩な機能を有する製品を取り揃え、車載電池・半導体・医薬・化粧品用ポリマーなど、様々な分野で使用されています。

光硬化型樹脂「アロニックス」

塗料やインキ、接着剤から電子材料まで、様々な分野で使用されています。有機溶剤を使用しない、環境に配慮した製品です。

高分子凝集剤「アロンフロック」

汚水処理用の薬剤で、下水処理場はもちろん、製紙、食品加工といった工場排水の分野でも幅広く使用されています。

接着材料 P58

瞬間接着剤「アロンアルフア」

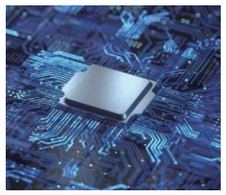
幅広い品揃えでお客様の多様なニーズにお応えする瞬間接着剤のトップブランドです。有機溶剤を含まない、環境に配慮した接着剤です。

機能性接着剤

反応型、光硬化型、ホットメルト型および無機接着剤など幅広い製品群から成り、用途に応じて適切な接着剤を提案しています。特に自動車部材や電子部材に広く採用されています。

UV硬化型接着剤

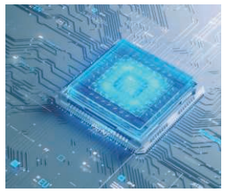
光学レンズや医療機器、電子回路など、多くの分野に使用されています。また、従来では成しえなかった、光の当たらない部分でも硬化・接着が可能な製品を新たに開発しました。



高機能材料 P60

高純度無機化学品

世界シェアNo.1 の「高純度液化塩化水素（クリーニングガス）」や「高純度カセイカリ」など、半導体製造に不可欠な製品を展開しています。



無機系消臭剤「ケスモン」

トイレタリー、衣類、自動車内など多様なシーンで使用されています。化学反応により臭い成分を吸着するため、悪臭を再放出しません。

止血材「アロンキュア」※

抜歯後の止血に使用する医療機器です。抜歯窩に「蓋」をすることで止血し、口腔内で自然に溶解・消失するため、医療現場の負担軽減に寄与します。

※ Wispecs技術を使用

樹脂加工製品 P62

介護用品「安寿」

高齢化社会に対応し、介護の現場や日常生活に適した製品開発を行い、豊かで快適な暮らしの実現に貢献しています。

ペットサポート用品「OneAid」

加齢により身体機能が低下した高齢ペットの暮らしを支える製品開発を行い、ペット介護に携わる方々の負担軽減に貢献しています。

エラストマー

ゴムに近い弾性をもち、汎用プラスチック並みの容易さで成形できる素材の特徴から、自動車用シール材などに使用されています。

基幹事業

基幹化学品 P54

カセイソーダ

産業における基礎的な原材料として、化学繊維、紙・パルプ、化学薬品など様々な用途に幅広く使用されています。

次亜塩素酸ソーダ

上下水道やプールの滅菌などに使用され、不純物である塩素酸や臭素酸を抑えた製品で安心・安全な水の提供を支えています。

アクリルモノマー

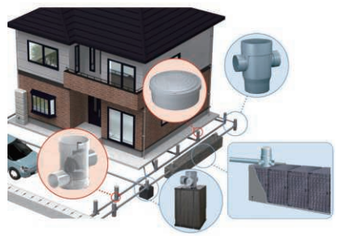
アクリル酸は吸水性樹脂や凝集剤に、アクリル酸エステルはテープなどの粘着剤や塗料基材として使用されています。

工業用ガス

酸素、窒素、アルゴンなど多種にわたる産業ガスを取り扱っています。これらの製品は、鉄鋼、化学工業などの基幹産業から半導体製造や医療分野などの先端産業まで幅広いニーズに対応しています。

インフラ製品・システム

街のあらゆる施設の排水に効果的な管路システムを提案しています。国土強靭化に対応した下水道老朽化対策製品など、暮らしを支えるライフライン構築に貢献しています。



東亞合成グループ 価値創造の軌跡

当社グループは社会がめまぐるしく変化する中で、必要とされる価値を化学の力で創造してきました。時代のニーズに合わせた製品を提供することで、確固たる技術力と製品への信頼を培っています。これらを価値創造の基盤として、これからも社会の期待に応える新製品・新技術を開発し、企業価値の向上に努めていきます。

1910年～ 第1期 基礎化学製品 発展期

産業の基礎素材となる電解製品や食糧増産のための肥料が化学工業の主流を占める中、基礎化学製品を主力に事業を展開しました。

名古屋工場（当時）

価値創造 POINT

戦後復興の基礎となる製品の供給
基礎化学製品の安定供給

主力製品

カセイソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ

電解工場

カセイソーダの船出荷（当時）

1960年～ 第2期 石油化学製品 発展期

電解製品に加え、アクリル酸エステル、塩化ビニル樹脂、塩素系有機溶剤など、石油化学製品の事業展開を進めました。

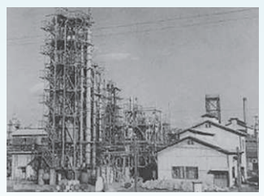
徳島工場（当時）

価値創造 POINT

高度成長期に合わせた原材料の供給
汎用石油化学製品の生産開始

主力製品

アクリル酸メチルエステル、アクリル酸エチルエステル



アクリル酸エステル製造設備（当時）

アクリル酸製造設備

1970年～ 第3期 機能製品 発展期

石油危機による大量生産品の不振などの難局を乗り切り、景気変動に左右されにくい企業体質をつくり出すべく、独自の技術を活かした機能製品を主力製品として育成しました。

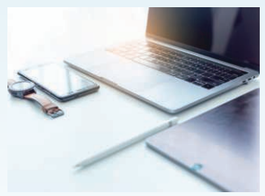
先端科学研究所

価値創造 POINT

汎用製品から高機能製品への進出
アメリカを皮切りに海外進出

主力製品

アクリルポリマー、アロニックス、アロンアルフア、無機抗菌剤



光硬化型樹脂「アロニックス」

瞬間接着剤「アロンアルフア」

ESG／SDGsの時代にふさわしい第4の柱となる製品群の開発

川崎フロンティエンスR&Dセンター

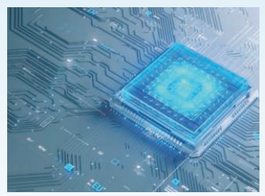
価値創造 POINT

高付加価値製品事業の拡大
新ビジネスユニットの創出

主力製品

モビリティ関連製品、半導体・電子材料関連製品、メディカル関連製品、セルロースナノファイバー

リチウムイオン電池用バインダー



半導体製造用薬剤